

アグリジャンプ

3

2026 March

no.336

② 農 Like! 農 Life!

③ 特集① HPリニューアル

④ 特集② 令和8年度 事業計画(案)

⑥ JA news & Topics ① 営農情報 ② 青壮年部 News

⑬ レシピ/直売所情報 ⑭ 健康百科/資産管理講座

⑰ 事業所だより



Instagram



公式HP



JAうつのみやイメージキャラクター
ジャンプくん



耕そう、大地と地域の未来。



農

Like!

農

Life!

熱意ある農業者を紹介

技術と工夫で挑む周年栽培

Q 就農したのはいつですか。ニラ専門農家になった背景などを教えてください。

A もともと農家の家系で、大学卒業後は会社員を経て30歳で就農しました。就農当初は、ニラに加えてお米や露地野菜など複数の作物を手がけていました。転機となったのは、田植えの時期です。大規模農家の方が大型機械を使い、あっという間に作業を終える姿を見て、「規模では勝てない。分野を絞って強みを持たなければ生き残れない」と感じました。

Q ニラに絞った理由は何ですか？

A 複数の作物を同時に作ると作業時期が重なり、どれも中途半端になってしまいます。さらに、機械への投資もかさみます。そこで、当時価格が比較的安定し、周年栽培が可能だったニラに魅力を感じ、ニラ一本に絞ることを決断しました。田んぼは貸し、畑を借りて作付面積を拡大していきました。

Q 作付面積の変化について教えてください。

A 最盛期には1.5ヘクタールまで広げましたが、次第に作業が追いつかなくなりました。そこでウオーターカーテンを利用した栽培方法を導入し、面積を縮小しても反収を確保できる体制を整えました。「面積を減らしても年間経営が成り立つ」という手応えを得られたことは大きかったです。その後、外国人雇用を導入したことで労働力が安定し、現在はハウス40棟、約1ヘクタールで栽培しています。今後は、さらに2倍の規模へと拡大していく計画です。

Q 周年出荷に向けた工夫点がありますか。

A 夏場の収量が落ち込みやすい時期でも安定して出荷できるよう、株養成や捨て刈りが必要としない栽培技術「1年1作」に取り組んでいます。さまざまな栽培方法を組み合わせ、周年出荷体制を整えています。

Q 今後の考えや目標などを教えてください。

A 農家が減少する中、産地として生き残るためには、人と違う取り組みで「面白い」と感じてもらうことが大切だと思っています。成功するか分からなくても挑戦を重ね、成功事例を示していくことが必要です。先人に育ててもらった産地だからこそ、今後は自分の経験を次の世代に伝えていけたらと考えています。

つ の だ かつ ひろ
津野田 勝弘さん(58歳)

※取材時

上三川支所管内

経営内容

ニラ

JAうつのみやのホームページが全面リニューアル！ こだわりポイントをご紹介します

いつもJAうつのみやをご利用いただき、誠にありがとうございます。この度、当JAのホームページをリニューアルいたしました。組合員・利用者の皆さま、地域の皆さまにとって、より見やすく、使いやすいホームページを目指し、デザインや構成を見直しました。ぜひこの機会に、新しくなったホームページをご覧ください。

事業・活動内容を皆さまにお届け

採用情報をまとめたサイトもできました

Instagramへここから飛べます

絞り込み機能で欲しい情報が見つかりやすく！

最新の情報をいち早くお知らせ

旬の農産物とお料理レシピをご紹介します

今後も当JAは皆さまにとって有意義で役立つ情報などを発信してまいります。

<https://www.jau.or.jp>

令和8年度 事業計画(案)

— 5つの重点取組戦略で「食と農」を未来へ —



農業や地域を取り巻く環境は、ここ数年で大きく、そして早く変化しています。組合員・地域の皆さまとともに「食と農」を支え続けていくため、JAうつのみやでは5つの「重点取組戦略」に基づき、令和8年度の事業を実践してまいります。

I. 食料・農業戦略

— 地域農業の振興と、持続可能な農業の実現 —

販売高の維持・拡大を通じ、地域農業の振興を図ります。

〈販売高目標 **計195億円**〉

米麦：65億円／畜産：21億円／園芸：106億円／
買取等：2億円

また、持続可能な農業の実現、食料安全保障への貢献（国産農畜産物の安定供給）を目的に、次の取り組みなどを進めます。

- ・後継者（事業承継者）の掘り起こし
- ・スマート農業の普及・拡大
- ・生産者一人ひとりの課題に応じた支援の実施

さらに、総合事業を行うJAの強みを最大限に活かすため、部門間連携を強化した支援体制づくりを進め、農業経営を総合的にサポートします。



地域の力で支える、力強い農業生産

II. 暮らし・地域活性化戦略

— 学びと安心で、生活に寄り添うJAへ —

1. アグリスクールの実施

農業への理解醸成、食農教育の一環として、令和8年度も継続します。

2. 高校生向け金融セミナーの開催

農林中央金庫と連携し、若者の金融リテラシー向上を支援します。

3. 相続相談対応の強化

ニーズの高い相続相談について、部門間連携により対応力を強化します。

4. 情報発信の充実

ホームページ（※特集①をご覧ください）やインスタグラムを活用し、分かりやすく、身近な情報の発信を引き続き行います。



若者や地域住民の金融リテラシー向上を支援

Ⅲ.組織基盤強化戦略

— 次世代へつなぐ、強い組織づくり —

継続的に「食と農」を支えるため、組織基盤の強化に取り組みます。

- ・次世代の正組合員の確保（親元就農者や新規就農者）
- ・女性組織会員の組合員加入促進
- ・青年組織の活性化

また、「准組合員モニター（第2期）」を実施し、農業・JAに対するご意見を基に事業運営・サービスの向上に活かします。



皆さまとともに、強い組織づくりを進めます



安定した営農を支える経営基盤づくり

Ⅳ.経営基盤強化戦略

— 信頼を支える経営の確立 —

組合員の営農と地域の暮らしを守るため、環境の変化に対応すべく経営基盤の強化に取り組みます。

- 1.南部地区ライスセンターの稼働（令和8年度～）
- 2.農業倉庫、共同乾燥調製施設（CE、RC）の再編・合理化
- 3.金融犯罪・マネーロンダリング（資金洗浄）対策の強化
- 4.働きやすく、支え合う職場環境づくり

Ⅴ.広報戦略

— 「JAがあって良かった」と思われる存在へ —

農業・農作物のPR、消費者の理解促進（農畜産物の適正な価格形成など）、JA事業の周知を強化します。

- ・農業・JAへの理解醸成とイメージアップに向けた広報活動
- ・初の試みとして、報道各社との意見交換会を実施



体験を通じて、農業・JAの役割を身近に



おわりに

令和8年度も、

「JAは農業・地域にとって欠かせない存在」
「JAがあって良かった」

と組合員・地域の皆さまに感じていただけるよう、ご意見を伺いながら真摯に取り組んでまいります。

今後とも、JAうつのみやへのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

次世代に思いをつなぐイチゴ作り

日本農業新聞「スポットライト」2月15日掲載



イチゴを手にハウス内で笑顔を見せる坂本さん



真っ赤に実ったイチゴ



イチゴ「とちあいか」

宇都宮市でイチゴなどを栽培する坂本将さんは昨年12月、「第7回栃木県農業大賞 農業経営の部」で、経営する「まみあないちご園」として特別賞・JA栃木中央会長賞を受賞しました。同大賞は、先駆的な農業経営や農村地域の活性化に取り組む農業者や団体を表彰するものです。

坂本さんは2017年に就農。以前は一般企業で研究職として働いていましたが、「ものづくりを最初から最後まで自分の手でやってみたい」という思いと、家族を取り巻く環境の変化を受け、家族と相談のうえ就農を決めました。栽培管理で最も重視しているのは苗づくりで、病害虫のない健全な苗の育成に力を注いでいます。また、研修生の受け入れにも力を入れています。自身も研修制度を活用して、1

年間の研修を経て就農しました。「最初はイチゴがランナーで増えることすら知らなかったが、1年で栽培できるように指導してもらった。その恩を周囲に返していきたい」と話します。

坂本さんは今後もイチゴ栽培と人材育成の両面から、地域農業の発展を目指します。

高品質梨の栽培技術を称えて

第6回栃木県なしグランプリ



各賞を受賞した五月女さん(右)と島田さん

JA全農とちぎと、とちぎ農産物マーケティング協会は1月19日、宇都宮市の栃木県公館で「第6回栃木県なしグランプリ表彰式」を開きました。JAうつのみや梨専門部からは、五月女彰平さん(河内支部・ジョイント栽培)が金賞の「栃木県知事賞」を、島田拓明さん(清原支部・慣行栽培)が金賞の「関東農政局長賞」を受賞しました。

同グランプリは、優れた栽培技術を有し、高品質な果実生産を実践する生産者を表彰することで、栽培技術の向上や経営改善などを促進し、県内梨栽培の発展につなげることを目的としています。

各JA管内での予選審査を通過した9人が本審査に進出。本審査では、昨年9月に現地審査、

10月に果実審査を実施しました。今年は従来の慣行仕立てに加え、初めてジョイント仕立ての栽培ほ場3カ所が審査対象に含まれました。

審査講評では、果実品質を支える高い栽培技術に加え、ジョイント仕立てなど新たな栽培方法を導入する県内生産者の意欲も高く評価されました。

「とちあいか」4000粒を児童・生徒らへ JA苺専門部南河内支部



坂村市長（右から4人目）に「とちあいか」を手渡した石嶋支部長（同5人目）



寄贈した「とちあいか」



意見を交換する出席者

JA苺専門部南河内支部は、下野市の南河内地区の小・中学生と教職員、約2000人に地元産イチゴ「とちあいか」約4000粒を寄贈しました。同支部は、地元で取れた新鮮なイチゴを味わってほしいという思いから、長年にわたり同地区の小中義務教育学校へ寄贈を続けています。

1月19日に下野市役所で行われた贈呈式では、同支部の石嶋元朝支部長が坂村哲也市長にイチゴを手渡しました。石嶋支部長は「心を込めて育てたイチゴを届けられたことをうれしく思う。この取り組みが子どもたちの健やかな成長につながれば」と話しました。坂村市長は「皆さまの思いをイチゴとともに届け、感謝の気持ちを持って食べていただきたい。併せて地元への愛着を深めてもらえれば」と述べました。

卒業を前に金融を学ぶ JAうつのみや・農林中央金庫宇都宮支店



金融トラブルの危険性について説明する小池主任

JAうつのみやと農林中央金庫宇都宮支店は1月21日、栃木県立宇都宮白楊高等学校で「金融リテラシー教室」を開きました。農業経営科と農業工学科の3年生約80人が参加し、卒業前の最後の授業として、お金の基礎について学びました。

2022年4月の高校学習指導要領改訂では、金融経済教育の拡充が図られました。社会や経済の仕組みが複雑化する中、若年層が将来に向けて適切にお金と向き合う力を身に付けることが求められています。

当日は、農林中央金庫宇都宮支店の小池一隆主任が講師を務め、『「お金」について学び、お金と『仲良く』付き合ひましよう』と題し講演。

小池主任は「卒業後は『できること』が増える一方で、『責任』も増える」と述べ、人生設計に沿った家計管理の考え方をはじめ、金融トラブルの危険性や投資の基本などについて分かりやすく説明しました。

同JAでは今後、地域の小学生から大人までを対象に「お金」に関する教育活動を実施していく予定です。

気持ち新たに結束 JA女性組織みどり会



華やかな雰囲気の中で開かれた新春の集い

JA女性組織みどり会は1月14日、宇都宮市内のホテルで「令和8年JAうつのみや女性組織新春の集い」を開き、254人が参加しました。毎年恒例の同集いは、新年を迎えた会員が新たな気持ちで結束を深め、女性組織活動のさらなる発展を目指すことを目的としています。

体験発表では、篠井支部の村田弘子さんが「存続の危機を乗り越えて～仲間へ感謝～」と題して発表し、支部活動の様子や組織に対する思いを語りました。

また、Shoku-Storyの米倉れい子さんによる講演「あなたらしい生き方&食べ方～改めて見つめる2026 My食Story～」が行われたほか、アンサンブルユニット「Le Tre Grazie」による演奏会も行われました。

見て・買って・感じる直売所体験会 JA



直売所担当者(左)に質問を投げかける准組合員モニター

JAは1月20日、JA南部営農経済センターとJAグリーンインターパークを会場に、第3回准組合員モニター「直売所体験会」を開きました。

当日は、JAの担当者がJAと直売所の役割や魅力、直売所「JAグリーンインターパーク」の概要を説明。その後、参加者は実際に直売所を利用・見学し、意見や要望などを発表しました。参加者からは「スーパーよりも安く、置いてある野菜が立派」「同じ野菜でも品種や栽培方法、旬の時期などが分かる表示があると、より楽しめると思う」などの声が寄せられました。JAでは今後も、准組合員のアクティブメンバーシップを促進しながら、地域に根差した事業展開を進めていきます。

防除や栽培管理への意識統一を図る JA梨専門部



説明を聞く参加者

JA梨専門部は1月20日、宇都宮市内で防除暦説明会を開きました。

県河内農業振興事務所の担当者が、2025年産の生育経過と病害虫の発生状況を報告。部員全員を対象に実施した25年産梨の人工授粉・結実に関するアンケート結果も紹介。多くの部員が中国産花粉の輸入禁止による影響への対策を滞りなく行い、結実状況は平年並みから良好でした。気候変動による結実不良や晩霜害のリスクが年々増加しており、花粉量の確保や人工授粉の準備などを継続することが重要とまとめました。JA経済課の担当者は、果樹関係農家の情勢や動向を案内。JAの半田陸夫技術顧問が、月ごとに発生しやすい病害虫と適した農薬の種類、散布時期などを説明し、適期防除の徹底を呼びかけました。

大規模災害統一訓練を実施

JAグループ栃木



「JAグループ栃木対策本部緊急会議」で被害状況を報告する佐藤組合長

JAグループ栃木は1月22日、県内10JA、各連合会、JA栃木中央会、関係団体が参加し、大規模災害統一訓練を実施しました。

訓練は「大規模災害への対応方針」に基づき行われ、JAうつのみやにおいても営業時間中の午前10時に震度6強の地震が発生したことを想定。利用者の安全確保のための適切な避難誘導や、「安否確認メール」を用いた役職員の安否確認訓練などを行いました。

本所では、佐藤俊伸組合長を本部長とする災害対策本部を設置。被害状況の把握、災害対策対応の意思決定、関係機関との連絡・調整など、有事における役割と対応手順を確認しました。

ユリ栽培試験で約1050球を定植

JA球根切花専門部



定植作業をする部員ら

JA球根切花専門部は1月30日、宇都宮市の生産者ほ場で、ユリの試験栽培に伴う定植作業を行いました。部員や県河内農業振興事務所、JAの担当者7人が参加し、品種・サイズごとに球根の状態を確認しながら89アイテム約1050球を定植しました。

専門部は、球根会社から預かった球根を用い、10年前からユリの試験栽培に取り組んでいます。品種や球根の生産地が異なるユリを栽培し、草丈や輪数、奇形の発生率、ウイルスの発生などを記録して報告。実際のは場でどのように生育するか観察します。

今回の試験は、国内の複数箇所で行っており、南半球産のユリについては、岐阜県で促成栽培、宇都宮市で抑制栽培を行います。

地域農業発展へ組合員と対話

JA



あいさつをする佐藤俊伸組合長（1月30日）

JAは1月下旬から2月上旬の4日間、2025年度組合員総集会を営農経済センターごとに管内4カ所で開催しました。組合員合計195人が出席し、JA役職員と意見を交わしました。

JAの職員が、25年度のこれまでの活動内容や主要事業の実績、自己改革の実践状況などを報告。26年産主食用米の需給見通しも示し、需要に応じた生産への協力を呼びかけました。

組合員からは①地域ブランド強化の具体的な取り組み内容②水稻の高温耐性品種への対応③耕種受検組合理事のあり方などの意見や質問が上がりました。詳細についてはアグリジャンプ5月号に掲載または折り込み予定です。



乾杯の首頭をこる佐藤組合長

宮総センター 上三川町「新春のつどい」に出席 (1月15日)

上三川町・上三川町商工会・JA上三川営農経済センターは、上三川町ORIGAMIプラザ上三川日産ホールで「令和8年新春のつどい」を開催。JAからは佐藤俊伸組合長らが出席しました。



お客様までにごむらう売り場



生産者ら消費宣伝を行った



生産者が店頭に立ち、イチゴを消費者へPR (1月17日)

JA苺専門部宇都宮支部青年部は、宇都宮駅ビル・パセオ「えきの市場」内JA農産物直売所で、イチゴの消費宣伝（試食販売）を行いました。



トマトの特設ブース



試食提供したミネストローネ



「赤いものを食べるとよい」とされる冬土用末の日にあわせ、トマト・イチゴをPR (1月17、18、24日)

JAはイトーヨーカドー宇都宮店で、トマトとイチゴのPR販売を行いました。また、トマトを使用したミネストローネの試食提供を実施。寒い季節にぴったりの温かい料理として提案しました。



みどり会 国本支部がこども食堂を支援 (1月19日)

JA女性組織みどり会国本支部は、昭和こども食堂で調理ボランティアを行いました。



調理する会員



CRT栃木放送「今朝も元気でいってらっしゃい」収録実施 (1月22日)

JA本所で、CRT栃木放送「今朝も元気でいってらっしゃい」の収録が行われました。

※放送から3カ月間、ポッドキャスト（音声配信サービス）でも聞くことができます。



ポッドキャスト



2月9日放送：佐藤組合長



2月16日放送：砂川青壮年部長



2月23日放送：みどり会 岡本副会長



3月2日放送：総合販売課海老原係長

組合員の皆さまからの地域の話や活動報告をお待ちしております。写真を添えてお送りください。 ※誌面の都合上、掲載されない場合もありますのでご了承願います。詳しくは総合企画課組合員広報係まで。 ※最新のイベント情報などは、JAうつのみや公式Instagramに掲載しております。ぜひご覧ください。



水稲



種子の準備・消毒

種子粗は100%更新し、10ヶ当たり乾燥粉で3×3×5㎝を目安に準備します。

種子消毒は必ず行いましょう。消毒済みの種子は殺菌剤の処理のみであるため、殺虫処理をする際は、スミチオン乳剤を加え、10度以上の停滞水で3日間、水を替えずに浸種します。

温湯消毒をする場合は、種子粗を網袋に詰め、温湯消毒器の湯温を60度にし、10分間浸漬します。浸漬後は直ちに冷水で冷却します。温湯消毒後すぐに浸種する場合は、乾燥させずに浸種します。播種まで期間がある場合は、ムシないように乾燥させ、清潔な冷暗所に保管しましょう。未消毒種子を使用する場合は、必ず殺菌・殺虫処理を行い、浸種期間を十分に確保しましょう。

浸種

水温を13度前後に保ち、2×3日ごとに水を替えながら消毒種子は積算温度120×130度、未消毒種子は100×120度を目標に行いましょう。3月中旬×4月上旬は最低気温が氷点下近くなる日もあるた

め、油断せずに保温措置をとりましょう。

催芽

催芽温度は28×30度に設定し18×20時間で均一に催芽させ、大部分の粗が芽長1.5程度になっているのを確認してから播種します。

床土の準備

床土は保水力が高く通気性が良いものでpH5.0×5.5の赤土か山土を使用します。pHの高い土は、苗立枯病、ムシ苗が発生しやすくなります。

床土の施肥は稚苗用細粒555を1箱当たり30g使用し、播種10日前に混和しましょう。

【表1】床土消毒

薬剤名	1箱当たりの使用量
タチガレースM粉剤	6~8g
タチガレースM液剤	500~1,000倍液を0.5ℓ
ダコニール粉剤	15~20g
ダコニール1000	500~1,000倍液を0.5ℓ

床土消毒は苗立枯病、ムシ苗の発生を防ぐため必ず行いましょう。粒状培土でも消毒は必ず実施してください。(表1)

播種・出芽

1箱当たりの播種量は乾燥粉で150g以下とし、均一に播種。覆土は施肥・消毒した床土と同じものを使用します。平置き出芽法の場合は、ハウスに展開後、シルバークラップなどの専用資材で被覆。ハウス内が35度以上になるときは換気を行います。播種後2×3日目に中間灌水を行い、再び被覆して1×2日すると出芽します。電熱育苗器を利用するときは育苗器内を30度に設定し、芽が1cmになったらハウスに展開します。

イネカメムシについて

令和6年産から県南地域を中心に生息が確認され、大きな被害を与えました。令和7年産では県央地域でも生息が確認されています。イネカメムシの被害を受けると不稔粒・未熟粒となり収量の減少につながります。計画的に防除準備を行い、適宜防除を実施しましょう。

防除タイミング

イネカメムシは落葉下のやや湿った場所で越冬し、7月中旬にほ場に

飛来し被害を与え、産卵・孵化します。ほ場内で孵化したイネカメムシは8月中旬に成虫になり被害を与えますので、7月中旬(出穂期前)と8月中旬に本田防除を実施しましょう。

麦



今年産の麦は、平年よりも日照時間が多く、降水量が平年よりも少なかったことから生育量は平年を上回っています。今後の降雨などに備えて、排水対策の点検を行いましょう。

麦踏み

3月上中旬の茎立ち期直前の(幼穂長2cm)の麦踏みは、分げつを良くし、成熟ムラのない倒伏しにくい麦にする効果があります。ほ場の土が、靴に付かない程度に乾いていることを確認してから実施しましょう。

雑草防除

雑草は刈取作業の支障になるだけでなく品質低下を招きます。茎立ち期までに防除し、十分な散布水量で雑草の葉がよく濡れるようにしましょう。

青壮年の記!

~Youth & Middle~
ユース&ミドル

上河内支部

上河内支部では、長嶋智久支部長を中心に、盟友 23 人で活動しています。

今年度も、ゆずのこ保育園の園児たちを招待し、サツマイモ苗の定植(6月)と収穫作業(10月)を実施しました。

当日は、支部盟友たちの指導のもと、園児たちがとても楽しそうに、そして一生懸命に作業へ取り組む姿が印象的でした。作業終了後には、園の先生方と園児たちから感謝の言葉をいただき、盟友一同、今後の活動に対する意欲をさらに高めることができました。

後日、収穫したサツマイモを使った焼き芋会にご招待いただき、園児たちと一緒に焼き芋をおいしくいただきました。

現在、上河内支部では、地域農業へのさらなる貢献と発展を目指し、新盟友を募集しています。ご興味のある方は、宮農企画課 ☎028(611)3738 または上河内宮農経済センター ☎028(674)2164 まで、お気軽にご連絡ください。



園児たちと一緒にいただいた焼き芋

本部

11月には、JA常勤理事との意見交換会を開催しました。より近い距離で率直な意見交換ができるよう、昨年からの形式を見直し、2テーブルに分かれて実施しました。

今年は米価や獣害対策など、特に喫緊の課題として挙がるトピックスについて活発な意見が交わされ、終始熱のこもった会となりました。また、今後の組織の在り方についてJA役員の考えも直接伺うことができ、青壮年部に対する期待を改めて感じる機会となりました。今後より一層力を入れて活動に取り組んでいきます!

12月には、関東甲信越地区農協青年組織協議会幹部研修会に参加しました。10月に開催された県大会で最優秀賞を受賞したPR動画を出品しましたが、惜しくも全国大会出場は叶いませんでした。しかしながら、他地区青壮年部の優良な活動発表を聞くことができ、実りのある研修会となりました。

本研修会で得た学びを今後の活動に活かし、当JA青壮年部の発展につなげてまいります。なお、出品したPR動画は、各支所のデジタルサイネージや栃木県青年部連盟公式YouTubeチャンネルにて公開しております。ぜひご覧ください。



研修会に参加した盟友 (12月)



JA常勤理事との意見交換会 (11月)

家族で楽しむおいしい一皿

ブロッコリーの栄養を
逃さず食べる春色パスタ

ブロッコリーのオイル蒸しとしらすのパスタ



材料 (2人分)

- ブロッコリー……………1株(200g)
- ニンニク……………2片(10g)
- 唐辛子(お好みで)……………少々
- オリーブ油……………大さじ2
- 水……………2L+300ml
- 塩……………大さじ1+2つまみ
- パスタ……………200g
- しらす……………20g
- こしょう……………少々

ポイント

ブロッコリーをくたくたになるまでゆでるのがポイントです。味見して塩味が足りなければパスタのゆで汁を少し加えましょう。

アレンジ

- しらすの代わりにアンチョビやたらこを使う
- レモンを搾ったり、粉チーズをかける

作り方

①水(2L)に塩(大さじ1)を入れて沸かしておく。ブロッコリーは小房に分けて、軸は外側をむいて細かく切る。ニンニクはみじん切りにする。

②ニンニク、唐辛子、オリーブ油をフライパンに入れて弱火で加熱する。香りが出てきたらブロッコリー、水(300ml)、塩(2つ

まみ)を入れてふたをし、中火でオイル蒸しにする。10分たったらフライパンの中でブロッコリーをよくつぶし、しらすを混ぜ合わせておく。

③パスタを袋に表記された時間通りにゆで、ゆで上がったら②に絡める。仕上げにこしょうとオリーブ油(分量外)をかけて出来上がり。

直売所情報

JAうつのみや直売所 旬のおすすめ品

トマト



JAうつのみや管内では1年中トマトが栽培されていますが、3~4月は糖度が高く、甘味がのってくる時期と言われています。新鮮でおいしいトマトのお求めは、ぜひJAうつのみや直売所で!

JAグリーンインターパーク 春の感謝フェア

4月18日(土)

詳しくは4月号でご案内いたします。

上三川いきいきプラザ直売所 周年祭

4月4日(土)

毎年恒例の抽選会を実施。
詳しくは上三川営農経済センター(上三川)まで。
TEL:0285-55-1515

3/1~10月末の期間、
以下のとおり営業時間に変更となります。

店舗	営業時間	定休日
JAグリーンインターパーク	8:30~17:00	なし

JAグリーン かみかわち 生産者さん募集中!

詳しくは直売所担当者まで
TEL:028-674-2711

JA直売所のご案内(3月)

店舗	電話	営業時間	定休日
「えきの市場」内JA農産物直売所	028-627-8438	10:00~20:00	なし
JAグリーンインターパーク	028-656-1212	8:30~17:00	なし
JAグリーンかみかわち	028-674-2711	9:00~17:00	第2火曜日(3/10)
上三川いきいきプラザ農産物直売所	0285-55-1515 <small>上三川営農経済センター(上三川)</small>	9:00~13:00	第2火曜日(3/10)、いきいきプラザ閉館日(3/29~31)

知って納得！

資産管理講座



小森 竜介法律事務所
弁護士

こもり りゅうすけ
小森 竜介

婚姻費用の話

Q 私は専業主婦ですが、夫が勝手に家を出ていき、別居中の状況です。せめて夫には、私と子どもの生活費を支払ってほしいのですが、どうしたらよいでしょうか。

A 夫には、離婚するまでの間、妻と子どもの生活費を負担する義務があります。

そして、夫の支払うべき具体的な金額が決まらない場合には、家庭裁判所での婚姻費用分担の調停や審判の手続で具体的な金額を決めていくことになります。

民法は、日常生活に必要な生活費だけでなく、夫婦がその収入や社会的地位に応じた社会生活を営むために必要な費用を婚姻費用と呼び、婚姻費用は、夫婦がその資産や収入その他一切の事情を考慮して分担して負担することとしています（民法760条）。

その結果、夫だけが働いて妻は家事や育児に専念している家庭の場合には、夫が婚姻費用の全額を負担することになります。

それは、別居中でも変わりありません。

そして、夫が婚姻費用の支払いをしようとしなない場合や話し合いによって婚姻費用の具体的な金額が決まらない場合には、家庭裁判所で婚姻費用分担の調停を行うこととなります。

調停手続によっても婚姻費用の支払いや夫が負担すべき婚姻費用の具体的な金額が決まらない場合には、審判手続に移行し、家庭裁判所が夫の負担すべき婚姻費用の具体的な金額などを審判によって確定させることになります。

夫が負担すべき婚姻費用の具体的な金額には、婚姻費用の算定表というものが用いられ、双方の収入や子の数を算定表に当てはめて決定されることになります。

法律税務相談日

3月19日(木)

無料ですが予約が必要です。

最寄りの支所へお申し込みください。相談時間は午後1時から先着受付順です。資産管理や土地有効活用などもお気軽にご相談ください。

けんこうひゃっか

健康百科



上都賀総合病院
薬剤部

きむら ゆうき
木村 有貴

栄養補助食品と栄養剤（医薬品）

年 齢を重ねるにつれて、気づかぬうちに低栄養状態になってしまう方が増えています。食欲の低下や嚥む力・飲み込む力などの口の機能の衰えにより食事がとりにくくなり、その結果、徐々に食事の量が減っていきます。そうすると身体を動かすためのエネルギーや筋肉・皮膚・内臓など身体を構成するたんぱく質など、重要な栄養素が不足していきます。こうした低栄養の状態を「サルコペニア」といい、サルコペニアを改善するために栄養を補う手段として「栄養補助食品」や「医薬品の栄養剤」を利用します。

栄養補助食品は、日常の食事だけでは必要な栄養素を十分に補えない場合に補助的に取り入れる食品のことです。健康食品の一種で野菜や肉、魚などと同じように「一般食品」として扱われています。主に高齢者の栄養補給に用いられます。例えば、硬い物が食べづらくなった場合、食事の量が少なくなってしまった場合、体に必要な栄養素が不足した場合などに活用されます。ゼリー状、粉末状、サプリメント型など、さまざまな形状のものがあります。

一方、医薬品として使用される栄養剤を用いる場合は、消化管の状態や栄養成分の吸収できる状態を評価するため、医師の診察が必要となります。医師の処方によって提供されるので、市販で入手することはできません。栄養剤の代表的なものとしては、「エレンタール」「エンシュア」「イノラス」「ラコール」などがあります。これらの医薬品の栄養剤は、保険の適用により費用負担を抑えられる点も特徴です。また、栄養剤によっては複数の味が用意されているものもあります。どうしても栄養を補充する際に同じ味だと飽きてしまうこともあると思います。その際、味の種類を変更することも可能です。通常のお薬と異なり、とろみをつけたり、ゼリー状にしたりしてもそれほど成分が変化しません。「他にどんな味があるか」や「飲み方の工夫」についてなど、ぜひご相談ください。

「最近体重が減ってきた」「食欲がなくなってきた」といった症状がある場合は、どうぞお気軽に当院にご相談ください。当院にはNST(栄養サポートチーム)があり、多職種の特任スタッフが皆さまの栄養管理を支援しています。



運転免許

これから取得される方・取得された方



JA共済の
自動車共済なら
お手頃の共済掛金でバッチリ安心!

運転免許を取得され、お車を購入された方へのおすすめプラン

ご契約例

トヨタ ヴォクシー (型式:ZWR90W)

車両共済金額365万円

一時払 **49,200円**

月払 **4,420円**

ホンダ NBOX (型式:JF4)

車両共済金額185万円

一時払 **42,030円**

月払 **3,800円**

【保障内容】

対人・対物賠償:無制限(免責金額0万円・対物超額修理費用保障付)/人身傷害保障:6,000万円(被共済者限定:有)/傷害定額給付保障:死亡共済金額1,000万円(標準型・被共済者限定:有)/車両保障:全損害担保(免責金額5万円・車両間衝突免責金額ゼロ特約:有)/車両盗難身保障特約:有(代車費用共済日額:ヴォクシー7,000円・NBOX6,000円)レッカー・ロードサービス保障:有/20等級(事故有係数適用期間:0年)/令和5年購入/運転者年齢条件:35歳以上限定保障/記名被保険者年齢40歳/運転者家族限定特約:有/弁護士費用保障特約:有/ゴールド免許/本土/自賠責共済セット割引/新車割引/白/自動車共済/長期優良契約割引(優待利率2%) /標準契約割引/共済期間:12カ月
※割引およびお支払には一定の条件があります
※令和8年1月現在の共済掛金です。

この資料は概要を説明したものです。ご検討にあたっては、「**重要事項説明書(要約)**」を必ずご覧ください。また、ご契約の際には、「**重要事項説明書(注)**」および「**ご契約のしおり・約款**」を必ずご覧ください。

(お問い合わせ)

詳細につきましては最寄りの支所までご連絡ください。なお、ご連絡先は裏表紙をご覧ください。

[25090010315]

令和6年産 共計対象米の共同計算精算のお知らせ

令和6年産県共計対象米およびJA直売米の販売が完了し精算金が表①の通り支払いとなりますことのお知らせいたします。また、販売価格は表②の通り、販売に係る経費は表③の通りとなります。

表① 令和6年産共同計算対象米に係る単価

単位:円(税込)/俵

品 種	概算金1等+追加払い A	精算金単価		生産者精算手取額 D=A+B+C
		最終精算 B	JA直売米 C	
コシヒカリ	22,000	949	45	22,994
ミルキークイーン	22,000	1,057		23,057
なすひかり	21,400	648		22,048
あさひの夢	21,200	863		22,063
とちぎの星	21,400	1,228		22,628
ゆうだい21	19,600	1,577		21,177
五百万石	17,000	732		17,732
夢ささら	17,000	732		17,732
ヒメノモチ	16,300	987		17,287
モチミノリ	16,300	987		17,287
きぬはなもち	16,300	987		17,287
水稻もちその他	16,300	987		17,287

注)上記の概算金は、紙袋のJA米単価(消費税・包装代含む)を表示してあります。

なお、精算金額の小数点以下は省略してあります。

※コシヒカリに対し、JA直売米取り組みに係るメリットとして45円/俵を加算します。

表② 令和6年産販売価格の比較(コシヒカリ) 単位:円/俵

項 目	価格(税込)	備 考
県共計米	24,565	1~3等、紙・ばら平均
JA直売米	26,065	1等、紙 平均

参考:令和6年産米JA取り扱い数量

県共計米数量	186,827.0 俵
JA直売米数量	2,641.5 俵
合 計	189,468.5 俵

表③ 令和6年産共同計算に係る経費(コシヒカリ) 単位:円(税込)/俵

項 目	県共計米	JA直売米
① 流通・保管等に係る経費	1,100	231
② 生産・集荷・販売等に係る経費	230	135
③ 手数料	248	0
④ その他経費	122	0
合 計	1,700	366

注)小数点以下の端数は、切り捨て処理してあります。

【項目説明】

- ① 概算金金利・保管料・運賃などの経費です。
- ② 広告宣伝費・ブランド維持費などの経費です。
- ③ 全農の手数料です。JA手数料は概算金支払時に控除しています。
- ④ 米需給調整・需要拡大基金への拠出金などの経費です。

表②-表③ 精算価格 単位:円/俵

項 目	価格(税込)
県共計米	22,865
JA直売米	25,699



- 1) 共同計算の精算は、みのり監査法人による調査、栃木県本部米麦県域共同計算監査委員会による監査、全農栃木県本部運営委員会の承認を経て行っています。
- 2) JA直売米に係る精算は、理事会の承認を経て行っています。

JAうつのみや米表課

令和9年度JAうつのみや職員募集

募集対象者 短大(2年制以上の各種専門学校含む)・大学卒業見込者または卒業者

筆記試験 日時/令和8年4月16日(木)9:00~ ※合格者に対し二次面接試験有。
場所/JAうつのみや本所3階会議室

願書締切日 令和8年4月9日(木) ※当日消印有効

お問い合わせ先 宇都宮農業協同組合 企画管理部 人事課 TEL:028-625-3382

※その他、詳細は当JAホームページ「採用情報」をご確認ください。※就職説明会は随時開催中!「マイナビ2027 JAグループ栃木」をご覧ください。



JAうつのみや
採用情報



マイナビ2027
JAグループ栃木



弁護士 小森 寛介
小森寛介法律事務所

法律税務講演会

「身近な法律・税務を考えてみませんか」

2026.3.19(木) ①15:00~
②16:00~

(資産管理部会総会終了後)

会場 JAうつのみや 本所 3階 会議室

※お車で参りの方は、JAうつのみや本所南側の駐車場をご利用ください。

主催 宇都宮農協資産管理部会、JAうつのみや



ウチノ税理士法人
税理士 河内 太邦
河内 太邦

①「弁護士が教える「争族」にならない遺言の書き方」

②「今後の消費税の動向について」

本件についてのお問い合わせは、

資産管理課

TEL:028-600-6556 まで。

参加無料

宇都宮市生産緑地制度のご案内

生産緑地制度は市街化区域内の農地(都市農地)において、農地所有者からの申し出により一定の要件を満たす農地を生産緑地地区として都市計画に定め、その後30年間、農地などとして管理することで、都市農地の適正な保全を図る制度です。

生産緑地地区に指定されると、固定資産税などの課税が宅地並み評価(農地に準じた課税)から農地評価(農地課税)に見直されます。

※一例として固定資産税が指定前1反(1000㎡)当たり147,150円程度だったものが指定後1反当たり2,300円程度に下がった事例もございます。

宇都宮市の市街化区域内に農地をお持ちで、制度に関心のある方、要件に該当するのかわからない方は
JAうつのみや資産管理課(☎028-600-6556)
までお問い合わせください。

令和8年農薬価格について

令和8年農薬価格につきましては、原料・製造・物流コストなどの増大により、加重平均で約1.1%の値上げとなりました。決定価格につきましては納品時の送り状でご確認いただくか、管轄の営農経済センターにお問い合わせください。

被覆肥料殻流出防止の対策をお願いします

水稲用一発(被覆)肥料にはプラスチックが使われております。海洋プラスチックゴミとなるおそれがあるため、被覆殻は水田から河川へ流出させないようにしましょう。

対策1 浅水代かき

対策2 捕集ネットの使用

詳しくは営農経済センター店舗の子ラシまたは農水省のホームページなどでご確認ください。

令和8年の新茶について

夕鶴をご購入の皆さまへ

夕鶴銘柄に必要な茶葉が深刻な原材料不足により製造を中止せざるを得ない状況となり、令和7年度末をもって廃番となります。

今までのご愛顧ありがとうございました。

今後につきましては紫鳳などほかの銘柄の購入をご検討いただきますようお願い申し上げます。

瑞緑・緑鳳をご購入の皆さまへ

瑞緑・緑鳳銘柄に必要な茶葉が昨今の緑茶ブームの影響で価格が高騰し、新茶の茶葉での製造が困難な状況となっていました。

つきましては、令和7年産の茶葉を使用した瑞緑・緑鳳を継続販売いたします。ご了承ください。

ハラダ製茶株式会社/JA全農

まちがいがし

右のイラストには左のイラストと違う部分が5カ所あります。間違っている部分を左下の枠内の数字で探しましょう。



出題・イラスト：酒井栄子

正解者の中から抽選で5名の方に千円分のクオカードをプレゼント！なお、当選者はクオカードの発送をもって発表に代えさせていただきます。

- ① まちがいがしの答え
- ② あなたの郵便番号・住所・氏名・年齢・電話番号
- ③ 本誌に関するご感想・ご意見を お聞かせください。
たて書きでもよみ書きでも応募可能です。

切手

〒320-0031 宇都宮市戸祭元町3-10
JAうつのみや組合員広報係
おたより紹介

ホームページアドレス <https://www.jau.or.jp>
※皆さまから頂いた情報は、JAの事業および各種サービスの提供・案内・充実などの目的以外には利用いたしません。

まちがいがし プレゼント応募方法
間違っている部分の数字を5つ、ハガキかホームページ内クイズ応募フォームからお寄せください。その他、写真やイラスト、詩・短歌・俳句など、おたよりもお待ちしております。
締め切り：3月25日(水)必着
※ペンネーム希望の方は必ず書き添えてください。
※頂いた写真などはお返しできませんので、ご了承ください。

マイカーローンキャンペーン実施中 JAネットローン

(三菱UFJニコス保証型) 今すぐ近利をチェック

2027年2月26日(金)まで



スマホからでも
パソコンからでも
仮申込 OK!!

JAネットローン 検索

365日24時間
仮申込受付中!

<https://ja-netloan.jp/>

JAグリーンふれあい(購買店舗)の 定休日変更のお知らせ

令和8年4月1日よりJAグリーンふれあい(購買店舗)は、日曜・祝日を定休日とさせていただきます(※5月および9月は無休で営業)。

ご利用の皆さまにはご不便をおかけいたしますが、何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

【お問い合わせ先】

北部営農経済センター 経済課 TEL:028-665-1876

こたえ 「ゴウカク」

2月のクロスワード 答え

1	エ	5	ホ	8	ウ	マ	12	キ	17	ツ
		6	コ		エ		13	ノ	15	ク
2	ア		リ			11	マ	サ	カ	リ
				9	フ	ブ	キ			カ
3	ハ	7	ゴ		イ	タ			16	カ
									14	フ
4	バ		ザ		ー					ナ
				10	ト	ラ	ク			タ
										ー

おたより紹介

JANewsTopicsを読んで、生産者の皆さまがいろいろな活動をしている様子が下がります。少しでも力になれたら！と思います。
(宇都宮市 手塚さん)

2月号の「健康百科」の「冬の体調の整え方」を参考に、自分の生活を振り返り見直します。
(河内郡上三川町 篠原さん)

2月号の「支所だより」を読んで、古賀志の「孝子桜まつり」の開催予定にひと足早い春を感じました。
(宇都宮市 福田さん)

他にもたくさんのおたよりを頂いております。ありがとうございます。

※お寄せいただいたおたよりは、内容の意味などを変更しない範囲で校正させていただきます。あらかじめご了承ください。



豊郷支所 **だより**

各支所の活動や地域の情報をお届けします！



とよさとのうたプロジェクト

豊郷地区は宇都宮市の中心市街地に隣接し、商業施設をはじめ、総合病院や美術館、大学などさまざまな機関が整った利便性の高い地域です。一方で、清らかな河川が流れ、その恵みを受けた大地にはのどかな田園風景が広がり、人々の営みと自然が調和した魅力あふれるまちでもあります。

そんな豊郷地区に「住んでよかった」「ずっと住み続けたい」と思えるよう、音楽の力をまちづくりに活用する市内初のプロジェクトが「とよさとのうたプロジェクト」です。このプロジェクトから生まれた「とよさとのうた」（愛称：「とようた」）は、2024年に制作されました。ここで、この歌のすてきな歌詞を一部紹介します。

喜びと笑顔があふれるまち 紡いでゆく 豊かなゆめ
続いていく 豊かな郷

この歌詞には、地区の皆が歌を通じて笑顔になり、豊郷というキャンパスに、皆で力を合わせて未来を描いていくという想いが込められています。

豊郷支所でCDの貸し出しを行っておりますので、ぜひお気軽にお立ち寄りください。

※CDの販売については、「豊郷地区市民センター」へお問い合わせください。



CDジャケット



支所の屋上から撮影した田園風景

農業と、地域と、くらしのために。



みらい



子どもたちに
食と農の
大切さを伝える

あんしん



安全・安心な
日本の食を
支える



だいち



地域の農業の
発展を支える

農業を通じて
日本の
自然と環境を守る

みどり



JAグループは
地域に寄り添い
色々な分野で
活動しています

くらし



豊かで安心な
くらしを支える

高齢者や家族の
健康を支える

けんこう







私たちの食と農業の明日のために。豊かなくらしと地域のために。
そして、環境と子どもたちの未来のために。JAグループの活動の場は、多岐にわたります。
それは、地域の皆さんのくらしの様々な課題にお応えしたいから。
地域の一人ひとりに寄り添い、組合員の皆さんと共に歩みを進めていく。
それが、私たちJAグループの変わらない使命です。

支所・センター電話番号

中央支所	028-633-3467	上河内支所	028-674-3333
宝木出張所	028-622-6111	河内支所	028-673-3135
平石支所	028-661-4311	南河内支所	0285-48-2211
南部支所	028-656-1020	上三川支所	0285-55-1510
城山支所	028-652-0711	宇都宮北部営農経済センター	028-665-0550
北部支所	028-665-0003	宇都宮南部営農経済センター	028-656-8484
豊郷支所	028-624-8011	上河内営農経済センター	028-674-2164
清原支所	028-667-0151	上三川営農経済センター	0285-55-1511
姿川支所	028-658-6881	住宅ローンセンター	028-622-7100

各種お問い合わせはこちらへ

-  キャッシュカードの紛失・盗難
フリーダイヤル0120-08-2065
-  夜間・土・日・祝祭日の自動車事故(24時間受付)
事故受付センター フリーダイヤル0120-258-931
-  JA葬祭(24時間受付)
アトラス宇都宮ホール 028-660-5555
アトラスファミリーホール鶴田 028-633-9200
アトラス上三川ホール 0285-55-1555
-  LPガス関係 灯油・軽油・A重油の配送
フリーコール 0800-700-0085(通話無料)
※緊急連絡先028-633-0085